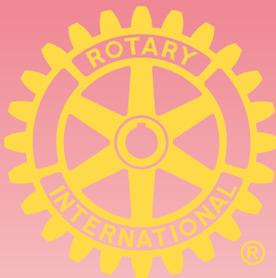


# Rotary



# 週報

No.01210 2018.10.22 第13例会

2018～2019年度国際ロータリーのテーマ

## インスピレーションになろう

◆本日のプログラム

◆次回のプログラム

10月22日  
「ガバナー公式訪問例会」  
国際ロータリー第2690地区  
ガバナー 末長 範彦 様

10月29日  
クラブフォーラム  
職業奉仕／優良職員表彰  
職業奉仕委員会  
委員長 平松 信 会員



# BE THE INSPIRATION

◆理事・役員(2018.7～2019.6)

会長 竹本 千代子  
副会長 山下 浩一  
幹事 仲田 錠二  
副幹事 鈴木 一生  
理事・S.A.A. 小松原 隆代  
副S.A.A. 日笠 伸之

会計 樋口 芳紀  
理事・職業奉仕 平松 信  
理事・社会奉仕 橋高 正剛  
理事・国際奉仕 相原 利行  
理事・青少年奉仕 末吉 賢多  
理事・会員増強 入江 直人

理事・プログラム 岡本 和夫  
理事・親睦活動 西岡 貞則  
理事・ロータリー財団 横山 俊彦  
直前会長 大饗 よし江  
次期会長 山下 浩一

地区のスローガン

「チャレンジしよう」

クラブのスローガン

「直き・諒・多間を友とし、クラブに友愛を」

## 岡山北西ロータリークラブ

●例会場 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山

●例会日 毎週月曜日 12:30～13:30

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ  
事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階  
TEL(086)222-9590・222-0384 FAX(086)224-4288  
E-mail : hokusei@ok6rc.jp http://okayama-hokusei-rc.jp

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ  
E-mail:suzakurc@mbox.kyoto-inet.or.jp

外部卓話

「新たな時代に向けた岡山市のまちづくり：展望と課題」

岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 阿部 宏史 様



日本では高度経済成長期から自動車が急速に普及し、国民に便利な生活をもたらした。しかし過度の自動車依存は、道路混雑・交通事故・交通公害の典型3問題だけでなく、無秩序な市街地形成や都心空洞化による都市の荒廃を引き起こしてきた。最近では、高齢化や公共交通衰退による移動制約者の増加や地球温暖化などの新たな問題も生じている。

岡山市は2009年4月に政令市に移行し、行政権限や拠点機能が大幅に強化された。しかし、市の人口は2020年頃をピークとして減少に転じ、高齢化も急速に進むと予測されている。岡山市の自動車利用を見ると、自動車登録台数は1975年から2018年の間に11.6万台から43.7万台に約3.8倍の増加を示し、交通行動調査に基づく自動車利用率も1971年の27%から2012年の60%に約2.2倍となった。自動車利用の急増は、無秩序な市街地拡大、中心市街地空洞化、公共交通衰退などの問題を深刻化させ、最近の人口減少・高齢化の局面では、低・未利用地増加や交通弱者急増などの問題を引き起こしている。

政府は以上の課題に対処していくために、2015年に閣議決定した「新たな国土形成計画」において、公共交通利用を優先し、拡散した市街地を公共交通沿線に集約する「コンパクトシティの形成」や周辺部における「小さな拠点の形成」を提唱した。岡山市でも、2013年10月に市長に就任した大森雅夫氏が「コンパクト化とネットワーク化」を基本とする「第六次総合計画」を策定し、引き続き徒歩・自転車や公共交通の優先を理念とする「総合交通計画」を策定中である。

岡山市の都市交通に関しては、1990年代に岡山商工会議所が「人と緑の都心1kmスクエア構想」を提案し、岡山市が路面電車延伸を検討したが、休眠状態となった。また2003年にJR西日本が吉備線LRT化構想を発表したが、こちらも実現していない。しかし大森市長の下で事業の再検討が始まり、路面電車については岡山駅前広場への延伸が具体化し、吉備線LRT化も2018年4月に岡山市・総社市・JR西日本の3者合意が成立した。

今後の課題として、費用負担、公共交通優先策、市街地誘導策などが残されているが、公共交通を優先しコンパクトでネットワーク化された都市構造に転換していく取り組みが進むことが期待される。

The presentation consists of 12 slides, each with a title and content:

- 7. 岡山市の概数人口** (Overview of Okayama City's population trends from 1975 to 2021).
- 8. 自動車台数の増減** (Increase and decrease of the number of cars in Okayama City and the national average).
- 9. 岡山市(4地方都市)が進める課題のまとめ** (Summary of challenges faced by Okayama City and four other cities).
- 10. 岡山市が目指すまちづくりの姿** (The vision of the city Okayama aims to achieve).
- 11. 都市交通平準化の特性と都市環境の整備** (Characteristics of urban traffic leveling and improvement of the urban environment).
- 12. 岡山市都市交通概観(2018年12月)** (Overview of Okayama City's urban transportation as of December 2018).
- 13. 岡山市都市交通動向(都心部と地域拠点間の交通)** (Urban transportation trends in Okayama City, focusing on traffic between the city center and regional nodes).
- 14. 次世代型路面電車(LRT: Light Rail Transit)** (Next-generation tram (LRT: Light Rail Transit)).
- 15. 岡山市都心部の路面電車構想(1990年代)** (Tramway plan for the city center of Okayama City (1990s)).
- 16. 吉備線LRT化事業計画の概観(2018年11月)** (Overview of the plan for LRT conversion of the Kibi Line (November 2018)).
- 17. 路面電車の岡山駅前広場導入計画(2018年度)** (Plan for introducing trams to the Okayama Station Plaza (2018 fiscal year)).
- 18. 岡山市総合交通計画(暫定)の策定** (Formulation of the draft Comprehensive Transportation Plan for Okayama City).

## 前回10月15日の例会記録

### 出席の状況

会員数 55名(内出席免除者 1名) 出席者数 42名(内出席免除者出席 1名) 欠席者数 13名  
出席率 76.36% 前々回訂正 80.00%  
欠席者 相原, 福元, 日笠(常), 加戸, 鴨井, 川本, 小菅, 大賀, 大畑, 洲脇, 槌田, 氏房, 横山

### ビジター

〈岡山RC〉中島 義雄 様

### 会長報告

会長 竹本 千代子  
本日は10月21日(日)に開催されます第2690地区の地区大会でご講演いただきます、藤原正彦さんをご紹介します。藤原氏はすばらしい文章を書かれますが、実は数学者です。専門は数論で、特に不定方程式論という私には想像のつかない難しい数学の論理を研究しておられます。けれども、誰もが関心のあるテーマで、とても分かりやすくお話をくださる方と伺っております。というのは藤原氏はエッセイストでもあるからです。



藤原氏のご両親は有名な小説家です。お父さんは、直木賞や吉川英治賞を受賞している作家で気象学者の「新田次郎」さん。お母さんは、「流れる星は生きている」などを著した「藤原てい」さんです。その小説家としての血を受け継いでいる正彦氏ですから、文章が上手なわけです。ちなみに、奥さまは発達心理学を研究し翻訳家としても活躍する藤原美子(よしこ)さん。気象学者の藤原咲平(さくへい)さんは大伯父、美容家のメイ牛山さんは大伯母にあたるそうです。

いずれもそれぞれの分野ですばらしい功績を残されておられます。そんな皆さんに囲まれて、幅広く深い知識を持つ藤原正彦氏はエッセイの中で、「武士道」や「祖国愛」、日本人の情緒の大切さを訴えてこられました。それらをまとめた「国家の品格」は200万部のベストセラーとなり多くの心をつかみました。皆様の中にも読まれた方が大勢おられると思います。

この著書の中でも、日本人として何を大切にすべきなのか。混乱の現代社会でいかに生きるべきなのか。子供たちに何を伝えるべきなのかを熱く訴えておられますが、今回の講演でも藤原氏のお話、目からウロコの発見がいくつもあはれははずです。何より、戦後敗戦国となって奪われた日本人としての誇りが、ふつふつとよみがえってきます。日本に生まれて、日本人として育て、それに誇りを感じることができるのは本当に幸せなことです。それがあからこそ、他国の文化も尊重できる正しい国際人にもなれるのだと思います。

21日の演題は「日本のこれから日本人のこれから」。誰もが決して聞き逃してはならない講演会です。これからのことを共に考えましょう。途中での退席のないことを願っています。

### 幹事報告

幹事 仲田 錠二

- ① 岡山城ロータリークラブ主催「地域ふれあい和太鼓コンサート」のご案内及びチラシを回覧いたします。参加を希望される方は、幹事までご連絡ください。
- ② 10月21日(日)12:30から岡山シンフォニーホールで開催されます地区大会につきまして、ご参加予定の皆様には、当日のご案内を配付しておりますのでよろしくお願いいたします。また皆様に登録名札を配付しております。ご参加される方は、必ずお持ちいただきますようお願いいたします。
- ③ 「ガバナー公式訪問例会のご案内」、「第2回IDMのご案内」を配付しておりますので、よろしくお願いいたします。
- ④ 10月9日(火)6RC幹事会に出席いたしました。
- ⑤ 財団室NEWS10月号、他クラブ週報を回覧いたします。



### S.A.A.

竹本会長：阿部宏史先生、本日の卓話楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

仲田幹事：阿部様、ようこそ岡山北西ロータリーへ、岡山市民として本日の卓話「新たな時代に向けた岡山市のまちづくり」楽しみにしています。

小松原様、昨日はお世話になりました。

小松原会員：岡山大学院教授 阿部先生、本日は興味深い岡山のまちづくりのお話、たいへん楽しみにさせて頂いております。よろしくお願ひ致します。

歴史同好会：恒例の歴史同好会秋の研修旅行は10月7日～8日、11名の参加で伊勢方面に行きました。内宮神楽殿で御神楽を奉納し、同好会の発展を祈願しました。横山さんお世話になりました。

堀川会員：歴史同好会研修旅行では伊勢路を堪能させて頂きとても楽しい旅でした。幹事の岡本先生、お世話になりました。又、山下先生ありがとうございました。

昨日はトマト銀行リレーマラソンに出場し1周1.3kmを5周し、足がバンバンに張っています。

山下会員：10月7・8日で伊勢神宮に参りました。初めて外宮・内宮を周り、1万5千歩以上を歩きました。歴史同好会の秋の旅でした。岡本幹事お世話になりました。

10月21日は地区大会です。今年はコンパクトな大会を目指しています。路面電車も終日無料で利用出来ます。参加頑張りましょう。

西山会員：平松先生この度は色々とお世話になり有難うございました。

日笠(伸)会員：昨日のトマト銀行6時間リレーマラソンに参加した際に、松村会員が必死の形相で走る姿を見て、元気をもらうどころか、むしろ体調が心配になったのでスマイルします。

笠原会員：秋の気配を感じるこのごろです。スマイルします。

松村会員：結婚記念日のお花有難うございました。妻が大変喜んでおりました。

10件 37,000円 (累計 546,142円)



第35回 全国RC野球大会に参加して

全国RC野球大会は、「野球を通じて親睦の輪を拓げよう」と昭和56年、阪神甲子園球場に全国の6RCが集結し準備大会が行われ、翌年(昭和57年)に第1回大会が開催され今年で第35回目を迎えました。

この度、その第35回大会に岡山北西RC野球同好会は初めて参加してきました。試合形式は当初トーナメント方式でしたが、会場費用の問題やクラブの参加費用を抑えるために、現在は出場チームがそれぞれ1試合を行う形式に変更になっています。本大会の記念誌をひも解くと、過去には岡山から岡山丸の内RC、岡山旭川RC、備前RCが参加されています。今大会は64クラブ(うち初参加は5クラブ)が参加し、5日間30試合が行われ、当クラブは9月17日(月・祝)の第5試合で豊田西RCと試合を行いました。

本大会には「前夜祭の参加をもって入場式の代わりとする」というユニークな規定があり、試合前日に行われたその前夜祭に当クラブから10名が参加しました。前夜祭ではクラブ代表者によるバナー交換と、じゃけんによる先攻・後攻を決め、その後、出場クラブは順番にステージでお国自慢をしました。ご当地の歌の披露、仮装、モノマネなど各クラブが工夫を凝らし、会場は大変盛り上がりしました。その盛り上がりそのまま試合当日を迎え、いざ甲子園球場内に入るとなぜか背筋が伸びるような思いがしました。それはつい先月、第100回全国高校野球記念大会で熱戦を繰り広げていた場所だったからかもしれません。ベンチに入ると緊張感が高まる一方で、ほとんど練習する時間もなくグラウンドに飛び出し、礼。サイレンが鳴り、いよいよ試合が始まりました。

対戦クラブの豊田西RCは部員数40名弱で第2回大会にも出場した歴史あるクラブで、胸を借りるつもりで試合に挑みましたが、盗塁、連打と一切手を緩めてくれることなく点を取られました。我々の見せ場はほとんどなく、山田選手のチーム初ヒットとなるセンターオーバーのヒット、仲田選手のレフトからホームへの好返球でのアウト、最終日の日笠伸之選手の一矢報いるライトオーバーの2塁打などが印象に残りましたが、終わってみれば2-15の惨敗でした。甲子園の魔物を感じることなく規定時間内(最大75分)に試合が終わると、両クラブお互いの健闘を称え合って握手し、グラウンドを後にしました。

スポーツマンシップはもちろん、試合をきっかけに対戦クラブと友好クラブを締結するなど、その後の親睦に発展するケースもあるようです。先人たちの野球に対する熱い想いと、大会実現のための力添え、それに「野球を通じて親睦の輪を拓げよう」の精神が脈々と受け継がれ、多くのクラブが野球を楽しみ交流している。今後もこうした交流で、当クラブ内、そしてクラブ間で様々な活動に広がる可能性を感じた大会でした。

この度、当クラブ野球同好会が全国大会に参加するにあたり、応援を含め多くの方々から協賛していただきましたことに感謝申し上げます。

前夜祭、ロッカールーム、室内ブルペン、無人のアルプススタンド、土の感触、匂い、サイレン、アナウンス、お風呂など生涯忘れることができません。

これからも野球同好会一同は、当クラブの発展のために野球を通じて貢献してまいります。



試合後の記念撮影



前夜祭



お国自慢(前夜祭)



バナー交換(前夜祭)



電光掲示板



キャッチャーからのアングル



バックヤード



無人のアルプススタンド



試合前の観戦

例会情報

本日のメニュー (10月22日)

- 煮物 秋刀魚の煮付け 焼豆腐 大根 紅葉人参 絹さや 生姜
- 小鉢 瀬戸内産蛸の南蛮漬け セルフィーユ
- 造り 二種盛り 妻一式 県産昔醤油
- 温物 茶碗蒸し 銀箔掛け 振り柚子
- 御飯 白御飯(岡山県産こしひかり)
- 赤出汁 干しずいき 刻み葱 若芽 粉山椒 香物 三種盛り

次回のメニュー (10月29日)

- キノコのタルトに野菜のブーケを添えて
- 牛フィレ肉の網焼きと頬骨の煮込み 南仏風 デザート



前回メニュー(10月15日): 根菜カレー